

令和6年度第1回石川県医療計画推進委員会 議事要旨

- 1 開催日時 令和6(2024)年5月9日(木)18時00分開会～19時00分閉会
- 2 開催場所 石川県庁行政庁舎11階1110会議室+ZOOMによるハイブリッド開催
- 3 出席者 委員18名

青木 達之、石野 洋、上田 博、上棚 直人、大畠 秀信、岡田 俊英、
鍛冶 恭介、川原 範夫、神野 正博、北村 立、小藤 幹恵、阪上 学、
真田 弘美、高村 雅之、中森 慶滋、能木場 由紀子、松原 三郎、安田 健二

4 議事概要

第8次医療計画(案)について

- ・事務局から、次期医療計画(案)の概要、5疾病6事業等の医療体制の概要、医師・看護師等の医療従事者の確保及び資質向上等の対策の概要について説明があった。

【医療計画(案)のポイント】

- ・計画の期間は令和6年度から6年間とし、令和6年能登半島地震を踏まえた対応については、策定時点で流動的な部分が多いため、中間年に災害の影響を踏まえた見直しを実施
 - ・医療圏は、南加賀、石川中央、能登中部、能登北部の4医療圏を設定
 - ・医療計画の記載事項に「新興感染症等の感染拡大時における医療」を追加
 - ・周産期医療において、赤ちゃん協議会等で安心安全な周産期医療体制の整備を検討
 - ・救急医療における、新興感染症の発生・まん延時の感染症対応と救急医療の充実
 - ・へき地医療における、遠隔診療(オンライン診療等)の活用
 - ・医師確保に向けた、金沢大学医学類特別卒業医師の配置、自治医大卒業医師の派遣 等
 - ・看護師等確保に向けた、能登北部への就業促進への看護師等修学資金の貸与 等、
-
- ・委員からは、「地域間だけでなく、診療科間の医師偏在も問題」「看護師の養成、定着、資質向上に取り組んでほしい」「能登の障がい者が能登に戻れるよう、精神科医療、障害者医療の充実を図る必要がある」等の意見があった。
-
- ・医療計画(案)に対しては、概ね異論はなく、パブリックコメントや各種団体への意見照会を行った後、医療審議会への諮問を行う予定であることが、事務局から報告された。